安全衛生委員会議事録（第７回）

日　時	令和８年１０月２８日（水）　午後１時３０分～午後２時３０分	
場　所	シルバー人材センター会議室	
出席者	委　員　長	信田光隆（事務所長）
	委　員	村瀬敏之（産業医） 大塚みさ子（派遣会員）、深谷育治（派遣会員） 近藤和美（派遣会員）、冨田泰弘（衛生管理者） 泉康太(主任)
議事・報告	**１　あいさつ** インフルエンザは 10 月上旬に週 20 人のペースで流行したが、現在は 10 人ほどに落ち着いた。今年は予防接種希望者が多く、新型コロナの流行以降、予防意識が高まっているように感じる。各自基本的な感染対策をしましょう。 **２　委員の自己紹介** **３　安全衛生委員会設置要綱について** 大府市事務所の安全衛生管理を円滑に推進、かつ運営を図るため安全衛生委員会を設置する。委員会の目的は、労働者の危険又は健康侵害を防止するための事項について検討、推進することとする。 **４　大府市事務所の人数及び安全管理体制について** 10 月 1 日現在の派遣会員数及び事務局（派遣に係わる職員）は 51 人である。労働者の過半数を代表する者（大塚さん）が推薦し、事務所長が指名した者（深谷さん・近藤さん）で組織する。 **５　大府市シルバー人材センターにおける上半期事故発生状況について** 令和 8 年度上半期は、傷害事故 5 件、損害賠償責任事故 5 件の計 10 件発生し、10 月以降に損害賠償責任事故 1 件発生した。 **６　派遣会員の健康診断書提出状況について** 10 月 5 日現在、派遣会員 44 名のうち 21 名の提出があった。会員は週 20 時間未満の就業であり、定期健康診断の受診義務はないが、就業には健康体が不可欠のため、引き続き受診奨励を行う。 **７　温度差に要注意！冬場のヒートショックを防ぎましょう** ヒートショックによる入浴中の事故は 11 月～4 月に多く、特に高齢者に多いため注意が必要。室内の温度差を作らない、血圧を大きく変動させないように気を付けましょう。	
決定事項	今回の議事録をウエブサイトに掲載して広く会員に周知して、健康維持管理及び安全意識向上についての啓発をする。	
産業医指導	高齢者は白内障、緑内障を患っている方が多く、遠近感が把握しにくくなっている。身体は元気でも身体機能の衰えを理解し、安全には十分注意して過ごしてほしい。自分の体調を把握するためにも健康診断は定期的に受診するようにしましょう。	